



なぞって練習

人は同等なること

初編の首に、人は万  
人みな同じ位にて生ま  
れながら上下の別なく  
自由自在云々とあり。  
今この義を括めて言わ  
ん。人の生まるるは天  
の然らしむるところに  
て人力にあらず。この  
人々互いに相敬愛して  
おのおのその職分を尽  
くし互いに相妨ぐるこ  
となき所以は、もと  
同類の人間にしてとも  
に一天を与にし、とも  
に与に天地の間の造物  
なればなり。

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・首【はじめ】
- ・然らし【しからし】
- ・所以【ゆえん】
- ・与【とも】